DVI FM500 Extender

DVI延長機

型番: EXT-DVI-FM500

取扱説明書

2010年9月版

安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 警告　この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

 注意　この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 以下のような場所には設置しないでください。
  直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
  振動の多い場所/風通しの悪い場所
- 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

はじめに

EXT-DVI-FM500 は、光ファイバーケーブルを使用して DVI 信号を最大 1500m まで延長することが可能です。

※ 1920x1200 @ 60 解像度を延長する場合、使用するケーブルによって延長可能な距離が変わりますのでご注意ください。

・シングルモード　8（9）/125 μ　　：1500m

・マルチモード　50（62.5）/125 μ　　：500m

同梱品

EXT-DVI-FM500 送信機	1
EXT-DVI-FM500 受信機	1
電源アダプター	2

※光ファイバーケーブルは付属しておりません。LCコネクターが端末処理されたマルチモードもしくは、シングルモードの光ファイバーケーブルを必要な長さに応じてご用意ください。

対応光ケーブル

・シングルモード 8 もしくは 9/125 μ

・マルチモード50もしくは62.5/125μ

インストール

接続する表示機器のEDID信号を記憶させる必要があります。これは、表示機器の持つ解像度や同期信号を出力機器に認識させる必要があるためです。

1. 表示機器の電源を入れてください。
2. 付属の電源アダプターを DVI-FM500 送信機に接続し本体側面にある EDID プログラムボタンを押してください。送信機の LED が 2 度点滅したのち消灯します。
3. DVI-FM500 送信機を表示機器に接続してください。約 8 秒程度 LED が点滅し EDID 信号を記憶します。点滅が終わりましたら電源アダプターを外したのち、ソース機器と DVI-FM500 送信機を接続してください。
4. DVI-FM500 受信機を DVI 対応表示機器と接続してください。
5. 付属の AC アダプターを DVI-FM500 受信機に接続してください。

7.DVI ソース機器の電源を入れてください。

※送信機は、DVI ソース機器より供給される 5 V の電源を必要とます。もし、ソース機器が電源を供給できない機器の場合、付属の AC アダプターを送信機に接続をしてください。

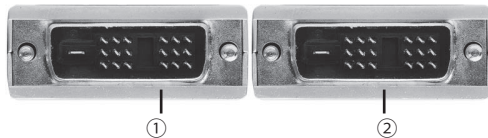
各部名称

正面

送信機

① DVI 入力端子　：ソース機器と接続します。

受信機

② DVI 出力端子　：表示機器と接続します。

背面

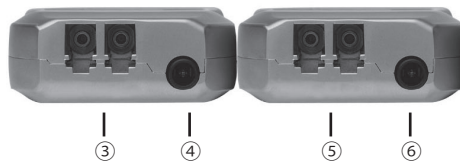
送信機

③ 光ケーブル入力端子　：LC コネクターが端末処理された光ケーブルを接続します。

④ 電源アダプター入力端子　：付属の電源アダプターを接続します。

受信機

⑤ 光ケーブル入力端子　：LC コネクターが端末処理された光ケーブルを接続します。

⑥ 電源アダプター入力端子　：付属の電源アダプターを接続します。

仕様

ビデオアンプ帯域	：165MHz
入力ビデオ信号	：1.2v p-p
DDC 入力信号	：5vp-p(TTL)
ビデオリンクコネクター	：LC
電源	：5V DC
消費電力	：2.5W（最大）
サイズ	：6.4D × 3.8W × 1.3H(cm)
重量	：1kg/ 台

サポート：DVI 1.0 and DDC2B virtual DDC